



高齢者や障がい者への接し方を学ぶ サービス介助セミナーを開催

高齢者や障がいを持つお客様への介助技術や接し方を学ぶ「サービス介助セミナー」を11月24日に開催します。

車いす操作、目や耳が不自由なお客様とのコミュニケーションのとり方などを専門の講師から講義を受けるほか、白内障ゴーグル、耳栓、手足におもりをつけた状態で旅客ターミナルビルを歩行する高齢者疑似体験も実施します。

これは関西国際空港の事業者で構成する関西空港CS向上協議会が毎年実施しているもので、航空会社や店舗・警備スタッフら30名が参加します。

記

日 時	11月24日(水) 14:00~17:00
場 所	関西国際空港会社ビル5階大会議室
主 催	関西空港CS向上協議会 (議長 関西国際空港(株)代表取締役社長 福島伸一)
講 師	NP 法人日本ケアフィットサービス協会所属インストラクター
主な内容	14:20~ 高齢者疑似体験で旅客ターミナルビル内も歩行 15:10~ 車いす操作(5階大会議室) 15:50~ 耳、目が不自由なお客様との接し方

